

早期経営改善計画策定事業対応  
費用の2/3を国が補助

経営力向上計画を

# 「財務格付け向上」になる計画書にしませんか！！

製造業において必然的な取組となった『経営力向上計画』を優遇税制や補助金の為だけではなく財務格付け向上となるツールにしてみませんか。



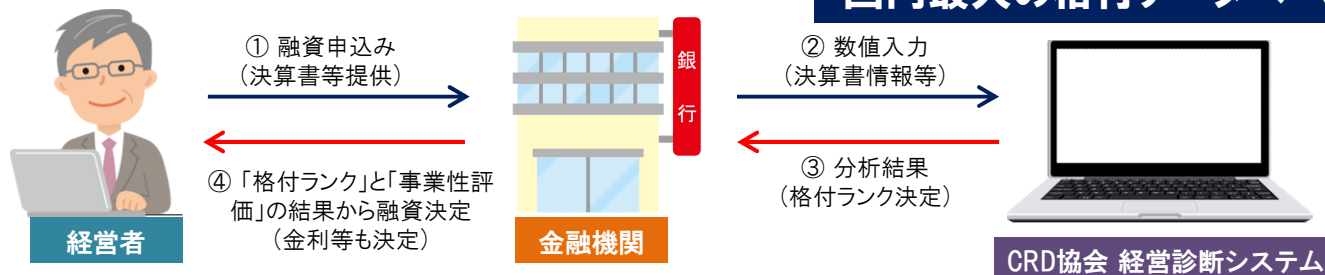
財務改善で格付けアップを目標とする計画書を策定すると…

- ・ 運転資金部分の当座借越
- ・ 適正な借入返済へ変更
- ・ 金利引き下げ etc

## 特徴1 金融機関も使用している財務格付けデータベースを使用

<CRD協会の経営診断システムとは？>

全国173の金融機関・信用保証協会が利用する  
国内最大の格付データベース



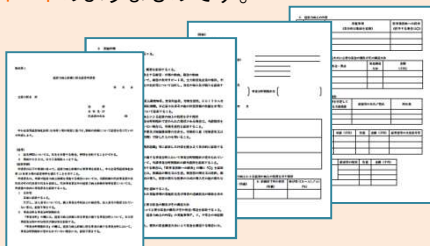
ポイント

- 金融機関が融資判断に利用する経営診断システムが民間(土業に限る)に開放されました。
- 金融機関が貴社をどのように診断しているかが理解できるようになります。

## 特徴2 将来5か年分の財務格付けシミュレーションを作成

### 経営力向上計画

- これからの補助金利用や税制優遇には欠かせない3～5年の言わば経営のパスポートのようなものです。

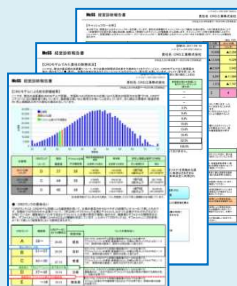


<経営力向上計画作成のメリット ※一例>

- ① 補助金加点 ② 優遇税制 ③ 即時償却

### CRD現状診断

- 貴社の「信用力」の位置付けや、同業種内順位が把握できます。
- 必要とされる運転資金の金額と、債務償還年数を示します。



経営診断報告書



財務バランスチェック

ポイント

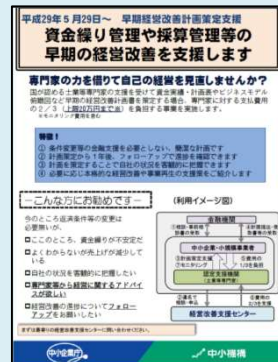
- 融資判断には「格付ランク」が重要です。財務改善で格付アップを目標とする具体的な計画が作成できます。
- 格付ランクが上がると融資枠が広がり、金利が下がるなど貸出条件が良化する可能性があります。

**特徴3 経営計画書作成費用の2/3は補助金を活用**

早期の経営改善計画書を策定する一定の場合に、  
 専門家に対する**支払費用の2/3(上限20万円)**を  
 補助金により賄うことができます。

※1 補助金活用のためには銀行への事前相談書の提出  
 などいくつかの手続きが必要です。

2 CRD経営診断と経営力向上計画を組合わせた経営計画  
 書は補助金対象の計画書作成になります。



中小企業庁HPより

**【参考】財務格付けと併せて考えたい  
 事業性評価向上のための経営力評価制度**

**<経営力評価制度>**

ひょうご産業活性化センターが実施している財務データ以外の  
 技術力、商品力を査定する制度。  
 事業性をアピールするのにオススメです。  
 費用:標準型 67,000円 オーダーメイド型 134,000円



技術・経営力評価報告書

**経営力向上計画の策定は当事務所へお任せください**

初回相談	無料	着手金	0円
認定報酬	10万円(税別) ※上記金額にはモニタリング報酬も含まれています。	備考	料金の支払いは計画が認定された後に一括でお支払いいただきます。

法人名		ご連絡先	
ご担当者名		業種	
住所	〒		
ご要望	<input type="checkbox"/> 認定申請を依頼したい <input type="checkbox"/> 認定申請について詳しく聞きたい		

**<ご利用申込はこちらまで FAX:06-6372-9603>**